

令和6年能登半島地震の災害対策支援のため、待機支援車を派遣

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震により、甚大な被害が発生している被災地へ東北技術事務所から待機支援車（1台）を派遣しました。

待機支援車は被災地の復旧作業を行う支援者の宿泊場所に利用される予定です。

東北技術事務所



出発前

能登空港(のと里山空港)



発動発電機

現地到着後、待機支援車が利用できるように発動発電機を設置



派遣月日:令和6年1月14日(日)

派遣場所:石川県輪島市 能登空港(のと里山空港)

派遣機械:待機支援車 1台

特 徴:①収納式ベットを9床搭載しており、休憩・仮眠に利用できます。

②発動発電機を搭載しており、電源の供給も可能です。



全国から多数の災害対策用機械が集結